

第28回 浦安ライオンズクラブ チャリティーゴルフ大会

チャリティーゴルフ委員会
実行委員長 L内田 千尋



10月5日(月) 功德林の駐車場 — 午前5時・集合、しゅっぱあーつ!!

えー。何か心配していたか、実は当日のお天気なんですよ。何とか雨だけは降らないでほしいなー。10月の初めは季節的に台風シーズンの終わり頃で秋雨前線ですから、浦安弁で言う「すってん晴れ」にはならなくても曇りでよいから、とにかく雨だけは降らないでほしいと実行委員長を仰せつかってから、当日のチャリティーゴルフが終わるまで心の中で常に念じておりました。結果的に良かったですよ、雨が降らずに助かりました。成績発表の時に、毎回プレーに参加いただいている高梨喜好さんより、「雨ヶ崎カントリークラブ」でなく、今日は「天気ヶ崎カントリークラブ」だなー。雨が降らなくて良かったよ。とお褒めの言葉をいただきました。このことは私1人でなく、メンバー全員が今日は良かったと、ほっとしたところであります。

参加者は325名いただきました。募集委員会・賞品寄付委員会・競技委員会・総務委員会等、各委員長さん始め各委員の皆様のご支援・ご協力をいただき、又当日の役割分担によるご協力をいただき、参加者皆様方にはご満足いただけたものと思います。お陰様で無事に終わることができました。メンバーの皆様方のご支援・ご協力を厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。



チャリティーゴルフ大会会場
「姉ヶ崎カントリークラブ」





メンバー揃ってお礼の挨拶



市内各団体に心からのアクティビティを行いました。



チャリティーゴルフ成績発表及び表彰式



抽選会：高梨様、L篠原



閉会の言葉：L丸茂

ご参加いただいた皆様はもとより、協賛を頂きました各企業、各種団体、そして個人の方々から賜りましたご芳志並びにチャリティーゴルフ大会の収益金は、浦安市内の地域社会福祉活動に、国際親善交流推進に、青少年の健全育成等に広く役立たせていただいております。

薬物乱用防止運動

(浦安市民まつりへの参加)



青少年健全育成委員会
委員長 L 皆川光司

昨年10月18日、浦安市民まつりへ浦安ライオンズクラブも薬物乱用防止キャラバンカーをチャーターして参加を致しました。

当日は晴天に恵まれ大勢の市民が行き交う中、老若男女の方々が、キャラバンカーの車内への見学を致しました。最近、報道で耳にする薬物の薬物標本を見て「これがあの薬物か！色々種類が有るなあ！」と言う声を聞きました。 帰りぎわに子供達には例の黄色いファイルを差し上げたり、車に備え付けてあるデジカメプリントコーナーで写真を撮ったり、とても評判が良いキャラバンカーでした。 また、市民の皆様へ浦安ライオンズクラブの活動をアピールも出来たのではないのでしょうか？ 当日出席のメンバーの方々には、ご協力頂きまして有難うございました。



キャラバンカーの中で見学

◇薬物乱用防止キャラバンカーとは？

- ・ 薬物標本、人体模型、パネルなどの展示コーナー
- ・ パソコンによる薬物乱用防止ゲームコーナー
- ・ DVD システムによる薬物問題のデータコーナー
- ・ ホームページによる薬物問題の百科事典コーナー
- ・ 立体映像（3D システム）コーナー
- ・ 薬物乱用防止教室見学記念のプリントシール及びデジタルカメラプリントコーナー
- ・ ビデオコーナー

上記の設備が搭載されており、専門の指導員による解説や薬物乱用防止に関する正しい知識が容易に理解できるように工夫されております。



見学した子供達へプレゼント



見学記念のプリントシールコーナー



薬物乱用防止教育ゴールド認定講師資格取得

◇薬物乱用防止教室、認定講師とは？

- ・国から認可された資格

ライオンズクラブで行っている薬物乱用防止教育認定講座は、平成18年度から薬物乱用対策本部（内閣府・本部長総理大臣）、厚生労働省、警察庁、文部科学省の後援を受けています。つまり、国がライオンズクラブの薬物乱用防止教育を正式に認可しているということです。

- ・薬物乱用防止教育ゴールド認定講師（ゴールドカード）

- ① 目的・義務： ゴールド講師は地域の各学校、施設等から依頼された「薬物乱用防止教室」に積極的に参加し、青少年や地域社会の健全育成を図り「薬物乱用防止活動」の一層の普及と向上を実現することを目的とし、今以上にスキルアップを図り、通常の認定講師の模範になるよう努力する。
- ② 対象者： 薬物乱用防止教室講師を毎年3回以上勤め、かつ「薬物乱用防止活動」に寄与し、「薬物乱用防止教育認定講師」を取得しているライオンズクラブに属するメンバー。
- ③ 期間は5年とし、5年以内に養成講座を受講し更新が出来る。

- ・浦安ライオンズクラブより、L保戸田優、L小川純一郎、L内山昌紀、L皆川光司が対象者となり、平成21年11月3日「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を受講し、ゴールドカードを取得致しました。 前回の取得者、L内田千尋、L佐久間清、L広瀬直樹を含めまして、当クラブでは全員で7名のゴールドカード所持者となりました。



愛の献血運動

環境衛生委員会
委員長 L 池尾 彰彦



11月27日(金)北風の舞う新浦安駅前ロータリーにて平成21年度第1回献血活動が実施されました。本来は多くのメンバーも集まりやすく、献血の「常連さん」にも声をかけやすい東西線浦安駅前で行いたいところでした。そのため日本赤十字社とともに浦安市と交渉をしましたが、駅前ロータリーの長期に渡る工事のためどうしても使用できないという結果となってしまいました。

当日は晴れたり曇ったりの天気でしたが、北風が強く銀杏の落ち葉が舞う状況での呼びかけとなりました。参加メンバーは15名と例年に比べやや少なかったのですが、献血受付の合計は71名・採血量16,400mlとまずまずの成果でした。

肌寒い中、大きな声で勧誘をして頂いたメンバーの皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

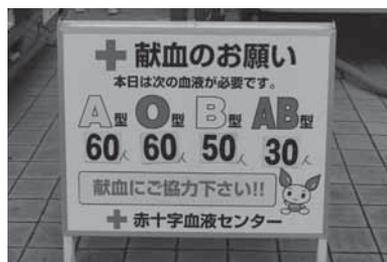
第38期 献血活動実績

2009年11月27日(金)

採血量 16,400ml 京葉線新浦安駅前

年度	採血量
2003年	44,800 ml
2004年	71,800 ml
2005年	65,400 ml
2006年	53,800 ml
2007年	66,000 ml
2008年	64,000 ml
2009年	57,000 ml

実績累計 3,338,300ml



※獅子吼 NO73 の 2008 年及び 2009 年の採血量記載に誤りがございました。上記の数値にて訂正させていただきます。



プラカードを持って駅前を通る人々に、献血のお願いを呼びかけました。

《献血感謝の集いに参加して》

10月28日(水)千葉県文化会館にて日本赤十字社による「献血感謝のつどい」が開催されました。これは千葉県内のライオンズクラブやロータリークラブ、民間企業その他献血活動を実施している団体を表彰するイベントです。我が浦安ライオンズクラブは長年献血活動を実施している功績を称えられ「銀色有功章」を頂きました。



献血運動は浦安ライオンズクラブの主要なアクティビティとなり年3回実施しております。輸血を必要としている人の為にも今後も積極的な取組をいたします。

浦安手をつなぐ親の会・クリスマス会に参加して



社会福祉委員会
委員長 L 小川 純一郎

平成21年12月6日(日) 浦安市総合福祉センターにて、浦安手をつなぐ親の会（以下：手をつなぐ親の会と略す）が開催するクリスマス会に我々クラブのL芝田会長以下三

役とL内田元地区ガバナー、そして社会福祉委員会の方々等が来賓として参加させていただきました。

来賓といっても実際には、手をつなぐ親の会の会員の皆様を応援する目的でクリスマス会の各種演目を見させて頂き、クライマックスのイベントであるサンタクロースに扮してのプレゼントの手渡し役をライオンズメンバー（今回はL金子幹事とL保戸田会計）が大役を果たして来た訳です。

およそ2時間半のクリスマス会でありましたが、参加したメンバーのほとんどの方が、最初から最後まで立ち会って下さいました。形式的にクリスマス会に参加したのでは無く、心から応援する気持を持って全部見届けて来たというのが正直な感想です。そして、“これからもずっと浦安ライオンズクラブは皆さんを見守っていますよ。”というメッセージを言葉では無く、態度で示せたんじゃないかな？と思っております。

障がいを持った方々やその家族の方々は、とすれば外出をおっくうがったり、強いては社会での行動範囲を狭めたりしがちだと思うのですが、一人でも多くの方がこのような手をつなぐ親の会に参加して行動し、活動することで行政をはじめ大勢の人に知って頂き、お互い助け合いながら浦安という地域を盛り上げて行けたらいいなと願っています。

最後にプレゼントの品々の購入に際し尽力下さったL後藤をはじめ、当日参加して下さいましたライオンズメンバーには大変お世話になりました。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

「ありがとうございました。そして今後共宜しく願いいたします。」



松崎市長挨拶



芝田会長挨拶



めだか少年学級の皆さんから
元気な歌を披露いただきました。



渡辺(清)さんがピエロさんと風船づくり。
上手くできましたでしょうか？



みんなで楽しくフラダンス。



ボランティアの方々と一緒にたくさん歌いました。



お楽しみのクリスマスプレゼント。名前が呼びあげられサンタさんから皆にプレゼント。



(財)千葉県アイバンク協会設立25周年記念

L 内田 千尋

平成21年11月15日(日)千葉駅ビル6階のペリエホールにて、(財)千葉県アイバンク協会—設立25周年記念式典が行われました。昭和60年4月に協会が設立され、初代 秋場寛理事長、二代 江畑耕作理事長、三代 林静誠理事長(現在)、あと役員としましては理事、評議員で構成されております。

当日は、千葉県知事代理 千葉県健康福祉部 井上肇様、ライオンズクラブ国際協会333-C地区ガバナー 高田浩様を始め、来賓、招待者、ドナー家族、ライオンズメンバー、評議員、理事、監事等、計110名の参加をいただき行われました。

私共浦安ライオンズクラブからは、会長 芝田錦一ライオンが参加いたしました。浦安ライオンズクラブは、アイバンク協会に対して、周年行事のアクティビティ事業の一環としての寄付金のもとより、毎年寄付を行っておりますので、その実績に対しまして感謝状をいただきました。又当日式典のセレモニーの中で献花がありましたが、実はその献花台の設営に、私共の東ライオンのご協力をいただきました。費用の方も大変勉強していただきましたことをご報告いたします。

この活動の原点は、1925年ヘレン・ケラー女史がライオンズクラブの国際大会で「盲人のために暗闇と戦う十字軍の騎士になってくださいませんか」と、スピーチして以来、「世界中の失明を救おう」とライオンズクラブの主要な人道的奉仕活動であります。日本でのアイバンク運動はライオンズクラブが中心となって寄与するところは非常に大きく、千葉県に於けるアイバンク運動も設立から今日まで歴代地区ガバナーがその重要性を訴え献眼登録運動、協会運営のための資金提供など積極的に支援していただいております。

現在アイバンク登録者は17,235名、献眼者は265名です。皆さん、失明は人生にとって極めて悲しい出来事の一つです。角膜障がい者の多くは角膜移植によって目が見えるようになります。移植を行うには、お亡くなりになられた方から角膜を提供していただく必要があります。アイバンク協会は亡くなられた方の善意で提供された角膜を、必要としている方に移植して光を取り戻す事業をライオンズクラブのメンバーが中心になり、多くの方々の善意と協力によって成り立っております。

私共浦安ライオンズクラブに、私も含め献眼登録をされている方も若干名おります。この奉仕活動も大変素晴らしい活動であります。メンバーの皆さん、このことをご理解いただき、これからもご協力の程よろしく願いいたします。



青少年健全育成活動

青少年健全育成などを目的とする市内の団体に対し支援を行っております。9月6日に開催された、第57回浦安市少年野球大会にて浦安市野球協会学童部に助成金を贈呈いたしました。



第57回浦安市少年野球大会

活動記録 (2009年9月～12月)

活動日		活動内容
9月	6日	第57回浦安市少年野球大会開会式 於 高洲中央公園少年野球場
	22日	第57回浦安市少年野球大会閉会式 於 高洲中央公園少年野球場
10月	18日	浦安市民まつり「薬物乱用防止キャンペーン」 於 市民まつり会場
	19日	浦安シーサイドLCチャリティーコンサート 於 オリエンタルホテル
	21日	浦安市社会福祉協議会訪問 (支援金届け)
	24日	1R、1Z、2Z合同ガバナー公式訪問合同例会 於 東京ベイホテル東急
	26日	盲導犬ユーザー宅訪問 (支援金届け)
	28日	千葉県献血感謝のつどい出席 於 千葉県文化会館
11月	3日	薬物乱用防止教育認定講師養成講座受講 於 千葉県労働者福祉センター
	15日	(財)千葉県アイバンク協会設立25周年記念式典 於 千葉駅ビルペリエホール
	18日	第48回東洋・東南アジアフォーラム参加 (タイ、パタヤ)
	21日	特定非営利活動法人あいらんど設立大会出席 於 当代島公民館
	26日	浦安中央LC、CN記念例会出席 於 浦安ブライトンホテル
	27日	献血活動 於 新浦安駅前
12月	5日	うらやす・はっぴークラブクリスマスチャリティーディナーショー 於 シェラトンホテル
	6日	浦安手をつなぐ親の会クリスマス会 於 総合福祉センター
	20日	クリスマス家族例会 於 ホテルオークラ東京ベイ

発行 浦安ライオンズクラブ

事務局 〒279-0004 浦安市猫実1-19-36 浦安商工会議所会館内

TEL 047-353-2203 FAX 047-350-0729

PR・IT委員会

委員長 L白井 寛之 L池尾 彰彦 L内田 千尋 L内山 昌紀 L大石 哲三
L金子 宜弘 L亀井 正博 L古河 守男 L高梨 芳明